

夢が丘中学校自主学習ノートの手引き

毎日1ページ以上の自主学習ノートに取り組む

⇒学力を伸ばす！！

進め方のポイント

★日付・始めた時刻・
 終えた時刻
 を書きましよう…いつ
 どれくらい
 やったかわ
 かり、前にや
 ったことが
 ふりかえり
 やすくなり
 ます。

2024.9.30
 21/9/1 英語 不定詞を復習する。
 中で補語の働きをある不定詞
 be動詞がの後に主語を説明する語
 My job is to wash dishes. (私の仕事は皿
 <(to+動詞の原形)> = 補語 ⇒ My job = to wa
 「私の夢は〜になることだ」は My dream is to be ~
 が表す。
 My dream is to be a writer. (私の夢は作家
 <(to+動詞の原形)> = 「〜になること」

やってみよう!



★目当て・今日
 の課題を書き
 ましよう…「縄
 文時代の特徴
 をまとめる」、
 「正と負の計
 算のやり方を
 理解する」など

★文字を丁寧に書きましよう

5/6 (月) 11月まで、今日の課題 最終確認をしよう

数学6 (コンセプトドリル)
 下の図の∠xの大きさを求めて書きなさい。

(1) $70^\circ - 24^\circ = 46^\circ$
 $46 \div 2 = 23$
 $\angle x = 32^\circ$

(2) $(25^\circ + 40^\circ) - 50^\circ = 15^\circ$
 $50^\circ + 35^\circ = 85^\circ$
 $\angle x = 85^\circ$

(3) $\angle x = 3x$

5/9 5:00 « 復習しよう »
 ~ 7-カト短調 ~ J. S. Bach.

作曲者 ヨハン セバスティアン バッハ (1)
 (Johann Sebastian Bach) → J. S. Bach.

1600
 (バロック) / (古典派) / (ロマン派) / (近現代)
 ・ ヴィヴァルディ (1655~1705) ・ ハイドン ・ シューベルト ・ フォルクス
 ・ モーツァルト ・ ベー多芬 ・ ショパン ・ リスト ・ 勃拉姆斯
 ・ グリーグ ・ ヴァグネル ・ マラー ・ ワーグナー ・ ショスタコーヴィチ ・ ラヴェル

バロック時代の頂点を極め、音楽の父と呼ばれる天才作曲家 → 息子に古き勇明な音楽家を。

どんなことをすればよいの？

- ★基本的には、『学校の授業の復習』をしましょう。
 多くの生徒が授業のノートをまとめ直し、復習をしています。
- ★他にも、単語・漢字の練習、テストの見直し、調べ学習 (日本の自然の特徴・歴史年表づくりなど)
- ★学習時間の目安…学年×1時間

夢が丘中学校では・・・

この2年間「自主学習ノートの手引」を使って、ノート指導を行った結果、多くの生徒の学習時間が増えました。毎日、机に向かう学習習慣が身について

きたように思います。夢が丘中学校では、自ら学ぶ力の育成と家庭学習の一層の定着を目指し、生徒を育てていきます。

なぜ自主学習ノート??



勉強グセを習慣づける

決まった時間、もしくは一定の問題を解くことを毎日繰り返すことによって、家庭学習の習慣が身に付きます。



創造性・自主性がアップ

何をやるか自分で決めて取り組むことによって自分の力で考え行動する力が身に付きます。



継続力→基礎力のアップ

自分で決めた課題に繰り返し取り組むことによって、粘り強い姿勢と学力の基礎づくりに役立ちます。



プレゼンテーション能力が磨かれる

他者に（担任・保護者など）に見せることを前提にしたノートは、見やすさ、わかりやすさを心がけ、一歩進んだ資料の活用、表現方法を工夫するなどのトレーニングになります。

保護者のメリット



今、何を学習しているのかがわかる

自分の子どもが学校でのどの単元まで進んでいるのか（学習進行度）を把握するのに役立ちます。



子どもの気持ちが把握できる

子どもの気分がどんな状態にあるのかがその日のノート（文字やまとめ方）にあらわれます。毎日続けることで心身のコンディションを知るバロメーターになります。

保護者の方へ

家での励ましの声かけを大切に・・・

- ・子どもがやりとげられるように声をかけ、はげましてあげてください。
- ・子どもが尋ねてきたら、できる範囲で答えてあげてください。
- ・できるだけ子どもが学習したことに目を通してあげてください。

学力アップは一朝一夕に叶うものでなく、日々の積み重ねが重視されます。夢が丘中学校では、これらのメリットから毎日の自主学習ノートの活用に力を入れています。